

JAひろお通信



1

2025年 No.398
令和7年1月

年頭の挨拶

(株)エスティリアデイリーサービス祝賀会

2024北海道ホルスタインウインターフェア

第77回農協記念日式典

とち酪農女性プチサミット2024

ミルクフェスティバル

ツリー点灯式



令和7年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 樽井 功

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の影響を受け、各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間を農業構造転換集中対策期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。

J Aグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・供給と環境負荷軽減の両立に取り組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求めていくことが重要と考えております。

また、昨年は第31回J A北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」、「J Aの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・J Aへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

今後、議案の達成に向けて、組合員・J A・連合会が一丸となって、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、J Aの経営管理の高度化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。

さらに、消費者の皆様には、J Aグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させるとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・J Aに対する理解を深めていただき、J Aグループが提唱する「国消国産」の認知を広めてまいりましょう。

結びになりますが、本年は巳年です。巳（ヘビ）は冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われ、転じて、巳年は力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年だと言われています。

この謂われにあやかり、本年が北海道農業の飛躍の起首となること、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



新年の挨拶

広尾町農業協同組合

代表理事組合長 鯖江 雅浩

組合員の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられていることと心よりお喜び申し上げます。

また、旧年中は本組合の事業運営に対しまして特段のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、昨年は春先から天候に恵まれ、春耕作業においても順調に進みました。畑作物は澱原馬鈴薯において6月上旬の遅霜により一部生育の遅れが見られましたが、各作物とも比較的良好に生育し計画以上の生産量となりました。飼料作物につきましては、二番牧草で収穫時期の天候不順とデントコーン収穫との作業競合による刈り遅れの影響により平年を下回る収量となり、デントコーンで一部遅霜の被害が発生しましたが、総じて生育は順調に推移し、一番牧草、デントコーンともに順調に収穫作業を終えた事から平年以上の収量となりました。

畜産部門は、主力の生乳生産において、過去2年間続いた生産抑制・減産型生産からの方向転換により増産に向けた生産が可能となりましたが、生産抑制によって棄損した生産基盤の回復には至らず、一昨年の猛暑の影響による分娩時期のずれ等も重なり非常に苦慮している状況が続いており、計画及び前年実績を上回る生産見込みではありませんが、過去最高の生産量となった令和3年度の実績迄回復できるかどうかという状況であります。配合飼料等の各種生産資材価格の高止まりや個体販売価格の下落も依然として続いており、経営収支が改善する迄には至っておらず、組合員の皆様には大変厳しい状況が続く、ご苦労されているものと拝察致します。

肉牛生産においても、生乳生産抑制に伴う肉用子牛の増加や物価高騰の影響に伴う国内消費の低迷等によって素牛価格の下落が続く非常に厳しい状況であり、計画及び前年実績を下回る見通しとなりました。

農産・畜産合わせた令和6年度の地区内農業生産額は、農業情勢を取り巻く環境が非常に厳しい状況にも関わらず、組合員の皆様の前向きな生産意欲や畜産部門における乳価の値上げ等により、令和5年度を上回り90億円に到達するものと予測されます。これも偏に組合員の皆様が、研鑽を惜しまず日々努力された成果であり、心より敬意と感謝の意を表すところであります。

計画した各種事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響も殆どなくなり、農協感謝祭や農村運動会といった催しや、各種研修会や会議等も、各関係機関、組合員の皆様のご理解、ご協力のもと多くの方々に参加していただき開催する事が出来ました。

大きな災害や農作業事故の無い一年ではありましたが、燃料や飼料価格の高止まり、肥料価格等の高騰が一過性のものでなく恒常的なものとなってきており、今後のセーフティーネット資金等の償還を考えると、経営環境は依然として厳しい状況が続く事が予想され、適正な収益を確保していく為の経営改善に向けた取り組みは急務であります。

国内においては、大企業はもとより中小企業においても賃上げが実施されておりますが、円安の影響等による物価高に賃金の伸びが追いついていない状況が依然として続いており、国産農畜産物の消費低迷が続いております。世界情勢においてもウクライナや中東における紛争が長期化し、非常に不安定な状況が続いており、今後も様々な影響が危惧されているところです。

昨年、食料安全保障の確保を目的に25年ぶりに「食料・農業・農村基本法」が改正され、政府は初動5年間を「農業構造転換集中対策期間」と位置づけ、施策を集中的に実行するとし、本年3月には新たな「酪肉近代化基本方針」が示されます。今後、より実効性の高い支援の実施とともに、生乳生産抑制が不要な需給調整や生産コストを価格へ適正に反映できる仕組み作り等、国内の生産基盤を維持する取り組みに期待するところであります。本町においても本年は第11次広尾町農業振興計画と農協中期計画の最終年となりますので、今までの取り組みを振り返り、厳しい情勢の中ではありますが、当初の目標達成を目指して前向きに取り進めるとともに、組合員の皆様からの意見を積極的に取り入れて、様々な問題点を課題と捉え、第12次広尾町農業振興計画の策定に向け取り組んで参ります。

今年も厳しい年となる事が予測されますが、関係機関との連携のもと国に対しても引き続き支援を求めながら安心して営農を続けていただける環境作りに努め、協同組合理念に基づいた農協運営の健全化を図るため財務基盤の強化や各種業務を円滑に進め、組合員の皆様はもとより地域の方々から信頼される組織作りに精励しながらこの窮状を乗り越えて参りますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

結びになりますが、組合員並びにご家族の皆様方におかれましても益々のご発展と稔り多い一年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

謹賀新年

代表理事組合長 広尾町農業協同組合
 理事 組合長代行理事
 代表監事
 監事
 農事組合長会 会長
 農協青年部 部長
 農協女性部 部長
 農協酪農部会 部会長
 広尾町和牛改良組合 組合長
 広尾町農民連盟 執行委員長
 広尾町乳牛改良同志会 会長
 角 齋 北 古 田 山 澤 鈴 北 山 森 松 椀 田 小 折 中 鯖
 倉 藤 藤 関 辺 川 田 木 藤 川 山 木 中 田 笠 川 江
 美 和 祐 晃 高 宏 孝 敦 幸 祐 孝 円 治 利 精 雅
 輝 富 利 司 子 史 之 俊 博 吉 司 三 佳 了 義 彦 一 浩



新年あけましておめでとうございます

JAひろお青年部
 部長 山川高史

青年部員並びに組合員、ご家族、関係機関の皆様、新年あけましておめでとうございます。
 昨年度は、青年部の活動に対しまして、特段のご支援ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。
 昨年は、限られた部員数ではありますが勉強会や除角作業を例年通り実施できた一方で、空容器回収等の事業見直しを図り費用や部員の出役の関係上取り止めたものもありました。そんな中でも十勝地区農協青年部協議会や北海道農協青年部協議会の事業参加を通して、特に各青年部大会においては、様々な地域の取り組みを知ることや人との交流を深めることができ、これからも継続して参加していけたらと思っています。
 また、本青年部で共に活動をしてくれる仲間を随時募集しておりますので、興味のある方は事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。
 最後となりますが、本年も部員一丸となり、広尾町農業の発展に向けて一層努力して参りたいと考えておりますので、皆様の更なるご支援ご指導をお願い申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



新年あけましておめでとうございます

JAひろお女性部
 部長 田辺晃子

女性部の皆様、並びに組合員、ご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。
 旧年中は、女性部の活動に特段のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 昨年は、東京への研修旅行や町内の肉牛農家への視察研修、室内運動会を開催し、JAひろお感謝祭や広尾つづじまつりなど、町内の各種イベントにも積極的に参加しました。
 また、役員負担を減らすための工夫として、行事ごとにサポートメンバーを部員から募り、事前打合せや準備など皆で協力し開催する手法を取り入れ活動しました。
 特に室内運動会では、例年行っていた競技内容を一新し、“ミニバレー”と“モルック”を行い、白熱した試合展開で大変盛り上がり、女性部以外の方にも多く参加して頂き、大変感謝しております。
 本年も、明るく元気に意義のある活動をするために女性たちが互いに楽しく学び、協力し合い1人1人が“私らしく”元気にキラキラ輝けるよう努めて参ります。また、新しい仲間づくり活動も継続して参りますので、今後も女性部の活動に対しまして、ご支援ご指導をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

2024 北海道ホルスタインウインターフェア



10月26日、2024北海道ホルスタインウインターフェアが十勝農協連家畜共進会場で開催されました。

STジャパン株式会社 ゼネラルマネージャー 福屋 茂生氏が審査員を務め、本町からは株式会社エスティリアデイリーサービスより4頭の出品があり、第14部にて、同社のTMF ハワード ソロ ラマドーナ レキシ ET号が1位およびベストアダーを獲得致しました。

なお、入賞牛の成績は次の通りです。



部	区分	成績	名 号	出品者
1	カーフクラス (6ヶ月以上8ヶ月未満)	2位	エスティリア Jローズ ジャガー ロイス	(株)エスティリア デイリーサービス
3	育成ミドルクラス (10ヶ月以上12ヶ月未満)	16位	エスティリア Bリアンズ ソロモン リバース ET	(株)エスティリア デイリーサービス
6	未経産ミドルクラス (18ヶ月以上21ヶ月未満)	6位	エスティリア SJ エリザベス Sキツク エナジー	(株)エスティリア デイリーサービス
14	5歳クラス (5歳以上6歳未満)	1位 BU	TMF ハワード ソロ ラマドーナ レキシ ET	(株)エスティリア デイリーサービス

※BUはベストアダー

(株)エスティリアデイリーサービス リザーブグランドチャンピオン受賞 祝賀会開催される



12月2日、2024北海道ホルスタインナショナルショウにおいて準最高位となるリザーブグランドチャンピオンを受賞された(株)エスティリアデイリーサービスの受賞祝賀会がホテル東陽館で開催されました。

はじめに主催者を代表して鯖江組合長より名譽ある受賞に対して榮譽を讃えた挨拶があり、(株)エスティリアデイリーサービス代表の佐藤孝一さんに花束が贈呈されました。

その後、来賓を代表して田中町長からの祝辞や、関係機関より送られた祝

電が披露され、角倉乳牛改良同志会長の発声で乾杯が行われ祝宴に入りました。

宴の中では、テーブル毎に佐藤さんご夫妻を囲んでの記念撮影が行われるなど会場は大いに盛り上がりつつありました。

宴の後半では、受賞に当たり、佐藤孝一さんより日頃からお世話になっている従業員や家族、関係機関各位に対する謝辞があり、最後に中川組合長代行理事の首頭で一丁締めが行われ閉会しました。



JAひろお役員研修会

～JA北海道大会・JA共済連意見交換会～

11月20日～21日の2日間、JAひろお役員研修が行われ、1日目は北海道コンベンションセンターで行われた第31回JA北海道大会に参加し、全道各地より2,000人、WEB参加1,000人が集結し、当JAから役員13名が参加しました。

大会の冒頭には、東京農業大学総合研究所 特命教授 末松弘行氏より記念講演があり、食料安全保障への対応として「カロリーだけ確保すればいい、安いものを作ればいいわけではない」と説明され、国としては輸入穀物の安定供給、備蓄が大切である事を挙げました。地球温暖化への対応では、暖かくなっても採れやすい作物を選択し、再生可能エネルギーを確保していくことが重要であると説明されました。「農林水産業をしっかりとやる事は大事であるが、食品産業や流通産業とも連携して一緒に取り組んで行くことが重要であり、成功事例をみてプラスアルファで取り組みやすいものを農協としても取り入れていきたいと思います。」と提案されました。

JA北海道大会では、冒頭あいさつで北海道中央会の樽井会長から「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」を実現するため、「ひとを育み、ひとと歩む」を実現するための取り組みべき事項、豊かな地域社会を築くため、農業の大切さとJAに対する理解醸成が重要と話されました。

来賓祝辞では鈴木知事から、日本の食料供給地域としての北海道の役割の大きさについて強調され、北海道農業の思いをしっかりと

皆さんと共に伝えていきたいと話されました。

議事では3つの具体的な取り組みについて提案され、JA当麻の福井組合長、北海道農青協の三角副会長、JA北海道女性協の佐武副会長から意見表明があり、すべての議案が承認されました。

大会終了後には、参院選のJAグループ組織内候補の東野ひでき氏を励ます会が開かれ、東野氏を国政に送り出すため、ガンパロー三唱をして締めくくりました。

2日目は、JA全国共済連北海道本部との意見交換会が開かれ、JA共済連の果たす役割について説明があり、1月1日に発生した能登半島地震後の共済担当者の奮闘内容がビデオで紹介され、全国各地の共済担当者による広域支援もあって、いち早い共済金の支払いによって被災者の心の支えとなった事が紹介されました。また、救急車の寄贈や、子育て支援、大学への食の支援、交通安全にかかわる活動など、幅広い地域貢献活動について紹介され、参加した役員からは、JA共済の魅力を発信するため、先ほどのビデオの上映会などを通じて、共済加入が増えるよう紹介をしてはどうかと意見がありました。実際に被害に遭われた方からは、お礼と感謝の言葉をかけられる一方で、掛金も高額となるため加入を控える方も多く、災害はいつ起きるかわからないので、備えるために共済があることを根気強く推進することが重要との認識を共有し、意見交換会を終了しました。



第77回農協記念日式典 コンプライアンス研修会

11月22日、農協記念日式典が広尾町農村環境改善センター多目的ホールで開催されました。

この行事は、農業協同組合法が昭和22年11月19日に制定されたことを記念して毎年この時期に行われています。始めに出席者全員でJA綱領を朗唱

し、農協資格認定試験等の資格取得に対する表彰を行いました。続いて、受賞者を代表し農業振興課 田村課長より、日頃の役員や組合員に対する感謝の言葉と今後の決意について謝辞を述べ、最後に鯖江組合長の訓辞で式典を終了しました。



式典終了後、WEB形式によるコンプライアンス研修会が開催され、始めに「安心して働くことができる職場づくりに向けて」カスターマーハラスメントから職場を守るためには」と題して、日本経営協会の上前拓也氏による講演が行われました。カスハラとクレームの違い及び区分、カスハラの本質的な対処方法等について事例に沿って説明されました。また、活力ある職場づくりのために笑顔とあいさつを毎日継続し、チームで仕事をする意識

を持つことで、コミュニケーションの活性化によりカスハラから職員を守るができることと説明されました。

続いて、「個人情報漏えい等防止について」と題して、JA北海道中央会 帯広支所主幹の大関翔太郎氏による講演が行われ、個人情報定義や漏えい(紛失、誤送付、誤廃棄等)防止に向けた留意事項、再発防止策について説明いただき、役員として情報管理の重要性について改めて認識することとなりました。

酪農女性プチサミット

11月1日、とかち酪農女性プチサミットが帯広市の十勝農協連ビルで開催されました。

中野塚農事組合の栂木田佳氏が実行委員を務め、当日は十勝管内外から酪農家の女性や関係機関などを含めて約180名が参加しました。

始めに基調講演が行われ、直木賞受賞作家の河崎秋子氏による「しなやかさによって作られる農業」と題して、大学卒業後にニュージーランドで綿羊の飼育技術を学んだ過去や、農業現場に携わる人が非農家へ正しい情報発信をする重要性についての話があり、実家の牧場で従業員として働いていた頃、家の建て替えと共に母親の意向により、チーズ工房を建設し、チーズの販売を通じて消費者と関わる中で、消費者のチーズや農業に対する知識の少なさに気づき、参加者も共感している様子でした。

講演で河崎氏は「農業現場と非農家ではジェンダー論など多くのギャップがある。正確な表現と真摯な姿勢があれば、SNSの普及による情報発信で産業界全体の理解者も増える」と話しておりました。

午後からは豊栄会による広尾町酪農音頭を会場の参加者全員で踊り、大いに盛り上がり、パネルディスカッションへ移りました。

今年のテーマは「モチベーションアップ講座」私らしい酪農ライフ」と題して、芽室町酪農家の大友亜弥氏、上士幌町酪農家の高木亜里彩氏、大樹町酪農家の河口晶子氏の3名によるパネルディスカッションが行われ、それぞれモチベーションアップの方法として、人との関わりや趣味、仲間との過ごす時間や新しいことへのチャレンジなど自身が実践していることなどの紹介がありました。

パネルディスカッションの最後には質疑応答が行われ、参加者からはモチベーションアップの方法に限らず、飼養管理の工夫などについても質問があり、たくさんの参加者が共感している様子でした。

最後には参加者を対象としたお楽しみ抽選会を行い、実行委員の金曾千春氏から講演者やサミットに協賛した関係機関、実行委員や参加された方々に感謝とお礼を述べられ閉会となりました。



初挑戦！スカットボールで スカットと気分爽快♪ JAひろお 忘年会

12月6日、年金友の会忘年会が改善センターで開催され、総勢32名の方が参加しました。

冒頭は広尾町社協の櫻井局長による介護に関する講習会が行われ、普段なかなか聞くことのできない介護制度の内容に熱心に耳を傾けていました。

今年は催し物としてスカットボールというパターゴルフに似たミニゲームを初めて行い、参加者全員がチームに分かれ得点を競いました。

初挑戦の方も多かったですが、得点が入ればチームで喜び、惜しいプレイには皆で感嘆し会場は大盛り上がり。

その後は皆でお弁当を頂きながらビンゴゲーム大会を行いました、会員同士の交流を深めることができました。



広尾サンタランド ツリー点灯式で牛乳PR

10月26日、広尾サンタランドツリー点灯式が大丸山森林公園で開催され、牛乳の消費拡大キャンペーンとして、牛乳200mlパックの無料配布を行いました。

今年も飲食物の販売や広尾サンタランドジャズスクールのミニコンサート、アンサンブルグループ「奏楽（そら）」、帯広三条高校吹奏楽部によるコンサート、広尾サンタランド認定40周年記念イベントとして「ひろおサンタソリーディングランプリ」等のイベントが開催され、当日は晴天に恵まれ多くの来場者で賑わいました。

点灯のスイッチが押されると、会場の森林公園にある樹木や施



設に一齐にイルミネーションが灯り、園内は幻想的な明かりでクリスマスモード一色になりました。

式の最後には花火が打上がり、来場者を魅了していました。



広尾まんぷくまつりで 牛乳・乳製品消費拡大運動！！

12月8日、十勝晴れとなった広尾シーサイドパーク特設会場で、広尾まんぷくまつりが開催されました。



今年も毛がにが不漁のため、大釜茹での実施はありませんでしたがオオズワイガニの味噌汁が販売され、イベント開催前から長蛇の列ができていました。

また、雪印メグミルク(株)大樹工場にご協力頂き、牛乳・乳製品消費拡大運動として来場者へホットミルクやさけるチーズの無料配布を行い、用意した牛乳やチーズをすべて配布することができました。併せて、乳製品PRグッズを先着200名へ無料配布を行い、牛乳や乳製品のおいしさ、消費拡大を大いにアピールすることができました。



防火訓練

10月31日、防火訓練が広尾町農村環境改善センターで行われ、火災発生を消防署に通報する訓練と、水消火器を使った訓練を行いました。

まず、実際の火災現場を想定して119番への通報訓練を行い、通報役の職員が住所、建物の名称、建物内の人の残存状況やけがの有無、初期消火の状況などを詳しく署員に報告しました。続いて消火器の使用法を確認しながら火元を模した的に向けて放水しました。消火器を初めて扱う職員もいましたが、特にとまどうこともなく、消火器を扱う事ができました。

訓練終了後に消防署の職員の方より、「消火器は初期消火のためのものであり、火災が大きい場合はすぐに消火をあきらめ、自らの身の安全を確保し、人命を第一に避難誘導を行っていただきたい。」と指導いただきました。



農業者年金相談会

11月12日、広尾町農村環境改善センター図書室で農業者年金相談会が開催され、農業者年金受給対象者3名が参加しました。

講師に北海道農業会議、総務・企画担当部長の幡野千春氏を迎え、通常加入と国の補助を受ける政策支援加入の受給の仕方の違いや、適切な受給開始の年齢等について、わかりやすく説明していただきました。

今回開催した相談会は、およそ3年に1度行われており、個別の相談でそれぞれに合ったアドバイスにより、参加者から好評をいただいております。農業者年金について詳しく知りたい方は、総務課へご連絡くださいますようお願いいたします。



第23回 ミルクフェスティバル

11月18日、第23回ミルクフェスティバルが広尾町農村環境改善センターで行われました。

今回の講演会では、(株)清流酪農サービス 海田佳宏氏による「乳成分向上に向けて」と題した講演をいただき、後半にはJAひるお生産資材課川口課長補佐より町内における圃場管理対策について、圃場管理指導チームの経過報告をいたしました。「乳成分向上に向けて」では、乳検データなどを活用しながら乳成分を向上させるポイントを広尾町の実態に合わせて説明していただき、生産者の皆様は熱心に聞き入っていました。また、圃場管理指導チームの経過報告では町内で調査した内容（収量調査、土壌硬度、デントコーン品種）の結果と今後の対策について報告いたしました。

講演終了後には懇親会が行われ、ミルクキーズから提供されたチーズやお菓子等を食べながら親睦を深めました。

講演会の資料をご希望される方はお気軽に農業支援課までお問い合わせ下さい。



十勝地区外国人受入農家連絡会 インドネシア現地視察



12月2日～6日、インドネシアで外国人技能実習生の受け入れに伴う現地視察が行われました。

視察は当JAと同じ送り出し機関から受け入れるJA忠類、JA鹿追町と合同で行われ、当JAからは2名が参加しました。かつては送り出し機関

として中国からの受け入れを行っていましたが、中国の経済発展の加速化に伴い、2年ほど前から日本での研修希望者が多数在住するインドネシアへ受け入れをシフトしており、インドネシアの現状と日本語研修施設の「プラン・パラ」研修技能実習協会を確認するために開催されました。

現状、町内ではインドネシアから2名の実習生を受け入れており、来年度新たに6名が入国する予定となっております。

今後当JAにおいて、技能実習生の受け入れをサポートしてまいりますので受け入れ希望がある方は農業振興課までご相談ください。



東野ひでき氏を励ます会 開催

12月16日、広尾町農村環境改善センターにおいて、東野ひでき氏を励ます会を開催し、約50名の組合員や青年部部員、女性部部員、農協役職員が参加しました。東野ひでき氏は、現在、JA道北なよろ会長理事、ホクレン代表監事を務めております。農政活動強化に向けて、来年夏に開催される参議院選挙のJAグループ組織内候補として、道内はもとより全国各地のJAを訪問しております。

今回の励ます会では、当JAの鯖江組合長、十勝地区農業協同組合長会の有塚会長、ホクレン農業協同組合連合会の篠原代表理事会長が挨拶を述べ、続いて東野ひでき氏より決意表明が述べられました。

最後に当JA青年部の山川部長・JA女性部の田辺部長より「頑張ろう!」が発せられ、励ます会は終了しました。参加者の退出時には、出口で東野ひでき氏が参加者一人一人と力強い握手をしておりました。



緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に!

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。
 110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しくお答えください。
 警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目録となる建物などを正しく伝えてください。
 携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください。また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報してください。
 110番通報時に音声だけでは状況が分からない場合等、スマートフォンから現場の状況等の動画や静止画像の提供をお願いする場合があります(通信料金を御負担いただくことになります。)
 110番アプリは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。
 110番アプリを利用するためには、事前に専用のアプリをダウンロードする必要があります。
 音声による110番通報が可能な方は電話での110番通報をお願いします。
 緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

防犯アプリで安全・安心!

北海道警察では、防犯アプリケーション「はくとポリス」を提供しています。
 「はくとポリス」は、北海道内の犯罪や不審者、特殊詐欺の発生情報やその他防犯情報を発信しているほか、防犯ブザー・ちかん対策機能などを備えています。
 利用者の身近な場所の犯罪発生状況をお知らせし、自主防犯意識を高めていただくとともに、不審者に遭遇した場合などは防犯機能を活用して周囲に助けを求めることができたり、利用者の安全で安心な暮らしを助ける防犯アプリです。また、アプリで登録したメンバーと位置情報を相互に送信する機能もあり、お子様の見守りに活用できます。
 その他、地域の見守り活動を支援する防犯パトロール機能や警察署・交番までのルート検索機能、北海道内で配信されたはくとくん防犯メール閲覧機能があります。
 「はくとポリス」は、App Store、Google Playストアでダウンロードすることができます。
 ぜひダウンロードし、ご活用ください。

違法・迷惑駐車防止

～ダメゼッタイ みんなが困る 迷惑駐車～

- 道路を狭くして通行の妨害になります
違法駐車があるために、交通渋滞を引き起こし、スムーズな車両走行ができなくなることがあります。また、歩道上駐車は歩行者の通行を妨げます。
- 交差点付近での事故の原因となります
交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。
- 緊急車両の活動を妨げます
狭い道路に違法駐車があるときは、他の車両が通行不能となります。特に、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。
- 歩行者事故などの原因になります
住宅街での違法駐車は、駐車車両の直前や直後から幼児、児童の飛び出しによる事故や、夜間には走行車両が駐車車両に気付かず衝突するなど、交通事故の原因にもなります。
- 除排雪作業の障害となります
違法駐車が除排雪作業の妨げとなり、住民に迷惑をかけ、生活にも重大な影響を与えます。

冬道での交通事故防止

～ストップ・ザ・交通事故～めざせ安全で安心な北海道～

- スピードダウンと慎重な運転
冬道では、スリップによる正面衝突や路外逸脱などの交通事故、凍結路面における追突事故が多発します。
特に日陰や橋の上、トンネルの出入口は日中でも滑りやすくなっていますので、スピードダウンと道路状況に合わせた慎重な運転を心がけましょう。
- 時間に余裕を持った運転
天候や道路状況により渋滞が発生し、目的地までに時間がかかることが予想されます。
時間に余裕がないと、先を急いで交通事故に繋がる可能性がありますので、事前に目的地までの道路状況や天候を確認して、時間に余裕を持った運転に心がけましょう。

【広尾警察署 (☎01558-2-0110)】

慣れた雪かき危険がいっぱい

- 早めの氷雪下ろしを
例年、屋根からの氷雪の落下により、下敷きになるなどの事故が発生しています。
氷雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。
また、氷雪は早めに下ろして、落氷による事故を防止しましょう。
- 雪下ろし作業は複数で行い安全確保
例年、屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故も発生しています。
作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万が一に備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。
- 除雪機に注意
例年、除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しています。
除雪作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンに掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

バックカントリースキーによる遭難に注意

～冬山には常に危険が潜んでいる～

- 無理のない行動計画と登山計画書の提出
自分の技量に応じた山を選び、不測の事態に備えたゆとりのある日程の登山計画書を作成し、家族や職場等の身近な人に渡しておくほか、最寄りの警察署又は交番・駐在所に提出しましょう。
- 万全な冬山装備の準備
冬山登山の装備不備は、最悪の事態を招くおそれがあります。
天候の急変にも耐えられる十分な装備と、停滞時に備えた食料、燃料等を用意し、万が一に備えた連絡手段として携帯電話を携帯しましょう。
- 気象情報の事前確認
入山前には最新の天気予報を確認するとともに、雪崩の危険性についても確認し、慎重に行動しましょう。
- スキー場の注意事項の遵守
スキー場管理区域外滑走は、滑落や転倒、雪崩、立木への衝突などにより遭難する危険性が高いため、スキー場の注意事項を遵守しましょう。
- 悪天候時は無理をしない
暴風雪や大雪などの視界不良時は、登山の延期又は途中で引き返すなど、無理をしないようにしましょう。

- 「急」のつく運転操作は危険
急発進、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップなどの思わぬ交通事故につながり、大変危険ですのでやめましょう。
- 交差点の死角に注意
道路脇には、雪山ができてドライバーや歩行者の視界を遮り、見通しが悪くなります。
交差点を通過する際は、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断するかもしれない」と予測して、運転しましょう。
- 悪天候に注意
吹雪や大雪時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴い、命を落とす結果となる場合があります。
悪天候の場合は、不要不急の外出は控えるようにし、やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、万が一に備えて防寒具やスコップ等を準備しましょう。

「過熟なとうもろこしの利用方法」

1. 令和6年度の飼料用とうもろこしの生育

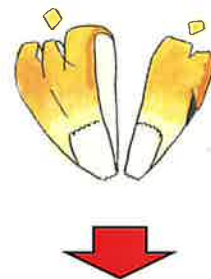
令和6年度は気温が高く推移し、飼料用とうもろこしは平年よりも15日早く黄熟期を迎えました(5/1～9/11 単純積算温度2,300℃以上)。収穫作業は昨年よりも早く始まり、茎葉の水分は高く、子実は過熟な傾向がみられました。

コーンサイレージの消化率は、登熟度合いやサイレージ調製時の切断長・破碎処理(クラッシャー)が大きく影響します。今年度産のコーンサイレージを給与開始した後は牛の観察をしながら、飼料調整を行いましょう。

～観察のポイント～

黄熟期に収穫した場合:粒堅い、ミルクラインが1/2程度

破碎処理(クラッシャー)
粒が完全に割れている



糞中に未消化のコーン粒なし

粒にヒビが入った程度



糞中に未消化のコーン粒あり

糊熟期(粒に水分あり)の場合に適している

未消化になった分エネルギー不足になるので、配合や圧ペンコーンなどを増給して補う必要あり

2. 貯蔵期間とデンプンの消化率

コーンサイレージは貯蔵期間が長いほどデンプンの消化率が高まります。デンプン粒の周りにある「プロラミン」というタンパク質が酸で溶けることで、微生物がデンプンを消化しやすくなります。とくに春先にかけて消化率が高まりやすいので、牛の観察と粗飼料分析で確認を行いましょう。

✓ デンプン過多を見逃さない

デンプン過多が続くとルーメンアシドーシスになり蹄葉炎を引き起こす可能性あり
ルーメンアシドーシスのサイン(黄色の軟便、蹄の赤味)

✓ 飼料設計を行って濃厚飼料代を節約する

ご不明な点は、農業改良普及センター十勝南部支所までお問い合わせください。

【電話番号: 01558-6-2055】

十勝農業改良普及センターのホームページで十勝管内の技術情報をチェック!!



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第4回「農政活動の仕組み」について

コロナ禍による農畜産物の需給緩和、肥料・飼料をはじめとする生産諸資材の価格高騰、気候変動の抑止に向けた環境負荷軽減の取組み、年々甚大化する自然災害による農地・施設等の損壊、深刻な労働力不足など、我々JAグループの努力だけでは解決できない課題が山積しております。

食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立のためには、我々の努力だけでなく、国の支援が不可欠であります。そのカギとなるのが農政活動であります。

農政活動とは、組合員一人ひとりの声をJA・地区で集約し、みんなの声として、農業・農村・JAに理解のある国会議員に対し、現場の実態を届け、その課題の解決につながる政策を実現してもらう一連の活動・運動であります。

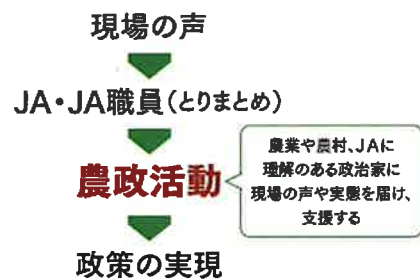
令和5年度は、食料・農業・農村基本法の改正や、作目別の経営安定対策をはじめとする農林水産予算の確保に向け、JAグループ北海道では農政活動を展開しました。その結果、予算の確保をはじめ、さまざまな政策支援が実現しました。しかし、これですべての課題が解決する訳ではなく、生産現場には、まだまだ課題が山積しております。

生産現場の実態を届け、我々の求める政策を実現させるためには、国会議員による国や行政への積極的な働きかけが重要です。そして、そのような議員を支えていくことも農政活動の柱の一つであります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要であります。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第5回)は、参議院選挙の仕組みについて紹介します。



東野ひでき公式LINEアカウントへの登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第3回「東野ひでき北海道後援会」の取組み

組織内候補者を擁立して臨んできた過去5回の参議院選挙比例区では、各組織等が精力的に取り組んだ結果、候補者は当選を果たしてきたものの、残念ながら選挙の度に大きく得票数を減らしております。

得票数減少の様々な要因はあるものの、前回選挙の総括では(ア)選挙の意義を組織構成員に伝え機運醸成する組織力の低下、(イ)世代交代や情報発信・接点等不足による候補者の認知度の低下、(ウ)職員、組合員や青年部・女性部盟友等への浸透・徹底不足、(エ)事務局体制の脆弱化等が主な要因としてあげられております。

こうした要因と危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが必要不可欠であります。農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

今後、JA役員、組合員、青年部・女性部盟友、関係団体など東野ひでき氏を応援する者の輪を広げていくために、「なかまづくり運動」をはじめ農政学習会の開催、SNSでの発信等を練り広げてまいります。

ひできのなかまづくり運動

【ひ】…ひとりでも多く!

【で】…できることから!

【き】…きょうから始めよう!

各々が東野ひでき氏支援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。



東野ひでき公式LINEアカウントへの登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第4回)は、農政活動の仕組みについて紹介します。

東野ひでき北海道後援会

「営農計画書」の提出はお早めに

営農計画書は経営の指針となるもので、今年目標を決める大切なものでもありますので、ご家族で十分相談の上、期限までにご提出下さいませようお願い申し上げます。

なお、提出期限を過ぎても未提出の場合には、計画書が提出されるまで組合員勘定からの資金提供ができなくなりますのでご了承願います。

提出期限

令和7年
1月20日(月)

組合員勘定貸方残高の精算について

令和6年度の組合員勘定の貸方残高につきましては令和7年1月20日(月)までにご精算くださいますようお願い申し上げます。

1月

今月のあなたの運勢 モナ・カサンドラ

牡羊座 3/21～4/19



全体運 厳かな一年の幕開けです。味方が多いので面倒事もクリアしていけます。順に対処しましょう。映画、演奏会にツキ
健康運 体の不調に気付きにくいとき。無理はしないで
幸運の食べ物 フキのとう

牡牛座 4/20～5/20



全体運 運勢に勢いがあり好情報をキャッチできます。あれこれやってみるといいでしょう。試行錯誤すると得るものあり
健康運 軽い気持ちで始めた運動が大当たり。試してみてください
幸運の食べ物 水菜

双子座 5/21～6/21



全体運 遊び心が新しい可能性を呼び込みます。近道を選ばずに遠回りもいいでしょう。下旬は運気が上昇します。挑戦が吉
健康運 つい食べ過ぎてしまいがち。よく体を動かして
幸運の食べ物 ナバナ

蟹座 6/22～7/22



全体運 運勢は吉凶混合。気持ちを素早く切り替え、ポジティブに行きましょう。チャンスをつかまえに行く心構えが大事
健康運 突然の痛み、発熱に注意。常備薬を確認して
幸運の食べ物 マイタケ

獅子座 7/23～8/22



全体運 運勢はスロースタート。時間をかけて取り組みれば状況に変化が。思わぬところから助け舟も現れそうです
健康運 ビタミンCをしっかり取って風邪を予防
幸運の食べ物 キンカン

乙女座 8/23～9/22



全体運 好調運です。努力が実り活躍の機会を得られます。注目されやすいのでおしゃれに力を入れて。レジャーが吉
健康運 スマホやテレビはほどほどに。肩のストレッチが◎
幸運の食べ物 ロマネスコ

天秤座 9/23～10/23



全体運 つまずきを感じたら変えどき。違和感そのままにせず向き合ってみましょう。良い気付きを得られます。掃除が吉
健康運 栄養バランスの取れた食事を心がけて
幸運の食べ物 キウイフルーツ

蠍座 10/24～11/22



全体運 問題解決の兆しが見えています。友人や知人からの提案に目を向けてみましょう。徐々に成果が出始めるはず
健康運 スポーツを楽しめます。筋トレも効果あり
幸運の食べ物 ダイコン

射手座 11/23～12/21



全体運 運勢に乱れが。順調だったことにストップがかかるかと思えば、その逆も。やりやすいところから手を付けて
健康運 冷えに気を付けて。ストレッチで血行促進
幸運の食べ物 プンタン

山羊座 12/22～1/19



全体運 勢いはありますが油断は禁物。手を抜かず最後までしっかりと決めましょう。合理的に考えることも大切です
健康運 トイレは我慢しないで。肌の保湿は入念に
幸運の食べ物 ウド

水瓶座 1/20～2/18



全体運 上昇運です。状況は次第に整ってきますから腰を据えて取り組んで。壁を越えることでよりスゴ技に。金運も好調
健康運 胃腸をいたわって。消化の良い食事につき
幸運の食べ物 クワイ

魚座 2/19～3/20



全体運 人気運に恵まれ運勢は良好。方法を考えているうちに周りがやってくれることも多いでしょう。流れに乗って
健康運 体を動かすほどリフレッシュ。サウナも◎
幸運の食べ物 生シイタケ

JAへの就職希望者100%就職 (令和5年度実績)

令和7年度第3回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年●寮完備(個室)●通学制開始
- 受験資格:満27歳未満(令和6年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:令和7年2月2日(日)●願書受付:令和7年1月6日(月)～1月24日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校



一般財団法人
北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町 43-1
☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索

令和7年度より
通学制開始

第10回 理事会

開催日時 令和6年10月29日(火) 13時30分
開催場所 広尾町農村環境改善センター 2階 視聴覚研修室

議案

- 第1号 定款の一部変更について
- 第2号 規程類の一部変更について
- 第3号 道条例検査における指摘事項に対する回答について
- 第4号 組特組合員の再編について
- 第5号 令和7年度営農計画書の審査方針について
- 第6号 出資金の払い戻しについて

協議事項

- 1. 営農貯金の今後の取り扱いについて
- 2. 乳牛検定事業の価格改定について
- 3. 経営コンサルタントとの契約更新について
- 4. 第4期意向生産対策に係る今後の取り組みについて
- 5. 車両整備工場における作業工賃及び技術料の改定について
- 6. 広尾給油所の営業時間改定について
- 7. 役員視察研修の実施について

報告事項

- 1. 要領等の一部変更について
- 2. 要領等の新規制定について
- 3. 第77回農協記念日行事について
- 4. 令和6年度重点取組事項の進捗状況について
- 5. 組合員の9月末組合員勘定取引実績について
- 6. 組合員の加入及び脱退について
- 7. 9月末経営定期点検の結果について
- 8. 令和6年度相談・苦情等対応状況について(上半期)
- 9. 令和6年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
- 10. 新規就農予定者及び活用事業について
- 11. 各種資金に係る資金種目の変更について
- 12. 農作物の生育調査について
- 13. 生乳生産動向について
- 14. 生乳生産目標数量に係る地区内調整について
- 15. 令和6年10月～12月期 配合飼料(系統)の価格改定について
- 16. 石油類価格の改定について
- 17. 人事異動及び職員の採用について

第11回 理事会

開催日時 令和6年11月27日(水) 13時30分
開催場所 広尾町農村環境改善センター 2階 視聴覚研修室

議案

- 第1号 信用供与額及び特認額の変更について
- 第2号 出資金の払い戻しについて
- 第3号 出資金の減口について
- 第4号 広尾町農業振興共励会の実施要領について
- 第5号 経営所得安定対策に係る数量払い交付金の仮渡し要領(案)について

協議事項

- 1. 年末・年始の業務態勢について
- 2. 地区別営農懇談会の意見・要望に対する回答について

報告事項

- 1. 内部監査及び監査代替的調査の結果について
- 2. 農用地等の実査による評定結果の答申について
- 3. 組合員の10月末組合員勘定取引実績について
- 4. マネロン等の防止にかかる対応状況について
- 5. 組合員の加入及び脱退について
- 6. 10月末経営定期点検の結果について
- 7. 令和6年度畜産クラスター事業(機械導入事業)の承認について
- 8. 令和7年度営農計画書作成に伴う乳代単価の設定について
- 9. 生乳生産動向について
- 10. 石油類価格の改定について
- 11. 人事異動及び職員の退職について

人事異動

○令和6年12月1日付け 人事異動発令職員(一般職)

氏名	異動・昇格前 所属部署	異動後 所属部署
柳平涼子	営農事業部 農業支援課 係	金融部 金融共済課 貯金係

退職

○令和6年11月29日付け

氏名	所属部署
加藤奈々	金融部 金融共済課 貯金係

組合員の皆さまへ ※ご注意ください※
当JA役職員にも同様のメールが届いています！

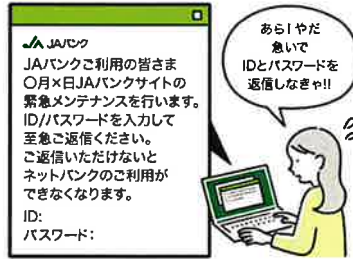
偽メールに気をつけてください



① JAバンクを装ったメールが届く

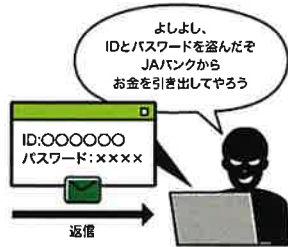


② IDとパスワードを伺うメールが届く



あら！やだ
急いで
IDとパスワードを
返信しなきゃ!!

③ IDとパスワードを返信してしまい知らない人に情報を盗まれてしまう



④ 盗まれたIDとパスワードを悪用されてしまう



ポイント

操作を焦らされていませんか？

メールの件名や内容で慌てずに、まずは公式サイトからログインし、あわせて身に覚えのない取引がないか確認しましょう。

＜メールの件名＞

※実際に確認されたもの

- ・【JAネットバンク】利用停止のお知らせ
- ・【JAネットバンク】緊急停止のご案内
- ・【JAネットバンク】お客さま情報等の確認について
- ・【農業協同組合】振込（出金）、ATMのご利用（出金）利用停止のお知らせ
- ・【緊急】JAネットバンク お取引を保留した（必ずご確認ください）

不特定多数の方へ複数回送られていることが確認されています。

JAバンクを装ったフィッシングメールにご注意ください！

ポイント

フィッシングメールなどに記載されているURLにはアクセスしない！

偽サイトにはID・口座番号・パスワード等は絶対に入力しないでください。

＜要注意＞

特にワンタイムパスワードを漏洩すると、犯人側で送金が可能となり、貯金残高の全額を不正送金されるリスクがあります。

フィッシングメールの被害に遭われたと思ったら…
緊急停止を実施してください。

【JAネットバンク ヘルプデスク】

0120-058-098

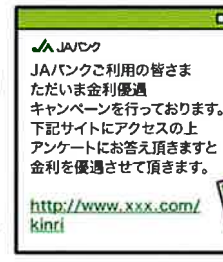
偽サイトに気をつけてください



① JAバンクを装ったメールが届く

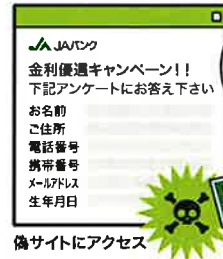


② 偽サイトにアクセスを促すメールが届く



あら！
JAバンクからの
メールかしら？

③ 偽サイトにアクセスし重要な情報を入力してしまう



④ 知らない人に入力した情報が送られ、情報を悪用される

